

安全に関する改善事例

記入日： 2005年 10月 15日

(所属会社)

(氏名)

(連絡先電話番号)

記入者：

ダム名	所在地県名	発注者	型式	ダム諸元		
				堤高(m)	堤頂長(m)	堤体積(千m3)
中木庭ダム	佐賀県	佐賀県	G	69.5	265	313
設計・施工区分	工種	想定される事故の種類	想定される事故の要因	危険作業の種類	設計変更の有無	
施工	コンクリートダム堤体工	土砂崩壊	自然要因	上下作業	Ⓞ：無	
改善の概要： 右岸斜面の不安定岩塊に落石検知センサーを設置して、ダムおよび周辺の作業の安全性を向上させるものである。法面の変状をリアルタイムに把握して、異常時は堤体に警報を発する。					特許の有無	
					有：Ⓞ	

メリット：

- ・ 堤体工事の安全性の向上
- ・ 自動化による動態観測作業の省力化

デメリット：

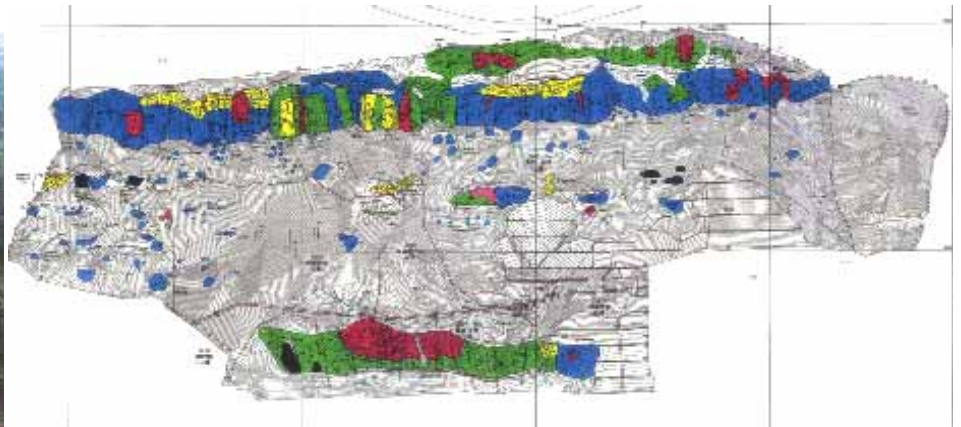
- ・ センサーケーブルや信号ケーブルが野外に晒されているため雷により故障することがあり、定期的なメンテナンスや点検が必要

改善前

(略図または写真)



右岸上部不安定岩塊

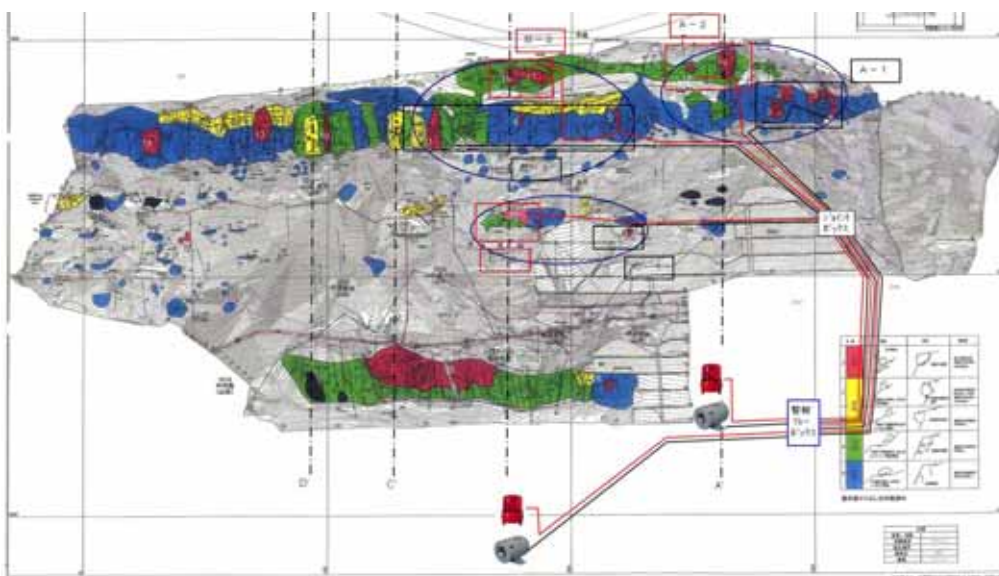


不安定岩塊の分布状況(着色部)

- 近い将来滑落が予想される
- 時期は特定できないがいずれ滑落が予想される。
- 滑落する可能性がある
- 滑落の可能性がほとんどない。

改善後

(略図または写真)



岩塊の崩落によりセンサーケーブルや信号ケーブルが切断されると堤体にパトライトとサイレンで警報を発する